（廿九日夕刊）

磐城新聞

休刊　大祭[illegible]第三日曜
定價（壹枚二錢、壹ケ月五十錢）郵稅十錢
廣告料（一行五十錢指定廿錢增）
發行兼編輯印刷人　蓮沼龍輔
發行所　福島縣平町田町拾六　磐城新聞社　電話五六四番

食べもの慢談

橋谷義孝

人口食糧問題の解決法としては種々考慮されるべき途がある。積極的に食糧の增收を講ずべきことは勿論であるが、尚又消極的な方法の一として、食料品を最も合理的に利用することの研究、及び食料品を節約して決して浪費せぬこと、粗末にしないこと、尚各方面に於けるいはゆる廢棄物なるものを存在せしめないことが看過し得ない重大な事にある。之は敢て食料品のみに限つたことではなく總べての物質に對する當然の心掛けであるが、誰かの計算によると汽車辨當の折箱に附著したまゝで打棄てられる米の量が一年に積ると大變な額になると云ふ話で食糧がない〳〵と云ひながら一方では此樣な無意識の浪費は實に夥しいことゝ思はれる。

又我々日本人は惡い癖で食べ物が一寸變になつたと思ふと、すぐ「打棄つて仕舞へ」と來るよく考へた人で肥料とする位がまだいゝ方である。此最後の一番無策の方法である「打棄つて仕舞へ」を決行するまでには階段的に相當考慮すべきものがあると思ふ。何んとか工夫すれば相當食べ得られるかも知れぬし、愈よ人間の食ともならないでも家畜の飼料には充分なり得るものもある。それも駄目とすれば家禽のゑさ、養魚、ゑさ、愈よ之等でも駄目とした時に初めて肥料を考ふべきで、燒棄、廢棄に至つては特別の場合以外は賛成出來かねる。

ドイツ人は誠に此點になると徹底のよい國民である凡ての工業の副產物は利用出來るだけに利用すると云ふ方針で仕事をやつて居たで此方面からの產業の合理化は理想的になつて居るので各家庭に於ても臺所出る廢棄物、廢物となるまで利用し盡すと云ふ風である未熟な果物の落ちたもの等もドイツの家庭では取集めて煮てジャムの如きに利用して居ると云ふことであるが日本の家庭の樣に野菜や、パン屑其他まだ充分人間の食用に供し得られたものを、廢物として顧みない樣な勿體ない事は決してしない。尚よく「腐つたから棄てた」と云ふことを聞くが此腐つたと云はれる中には一種の酸醱酵などの現象に過ぎないことも可なり多いかと思ふ。牛乳はよく乳酸醱酵を起して凝固する樣なことがあるが之など腐つたどころか反つて榮養上から見れば價値が增したとも見られる譯でケフィヤー・ヨグールトの如きは之と同じ現象によつて作られたものである。醱酵生產物の大部分のものは恐らく其昔物を放つて置いた爲に變質し之から偶然發明されたものではないだらうか衞生と云ふことは必要なことだが、潔癖に近い誤つた衞生は考へ物だ。

尚處理法の如何によつて變敗したものでも肥料にしないで立派に人の食物となし得るものだ。例へば我國は世界にも海產物の多いのも有名だが豊富な爲に其尊さが判らないので粗末にされ勝ちである鰊鰯等の大漁の際其處置を誤つて腐敗させたり肥料にしたりする。かゝる場合には適當な溶媒を用ひて先づ脂肪及び中毒性分解物を除去した後之を粉末等にして食用に供する樣にすれば有効成分である骨も臟物も總て利用されるのみならず腐敗しかゝつて居るのみならず腐敗しかゝつて居るものも差支へなく食用に供し得られるわけだ此種の工業が或方面で計劃されてゐる樣に聞いて居る誠に結構な[illegible]思[illegible]。

明日の吉凶

新曆六月三十日　舊曆五月二十四日

▲一白　いづれに向くも受より先なるはなし怒りは禁物▲二黑　意に滿たざる業も時日を經れば趣味を生ず▲三碧　勸め次第にて目上の引立てに逢ふべき吉日▲四綠　盛運の日なれど心を逸せず細事に注意せよ▲五黄　憂き目を重ぬるともそれに撓まず辛抱すべし▲六白　一時の悲哀は後日の歡喜となる氣を縮よ▲七赤　次から次と幸運に惠まるゝ日開店名弘め尤も吉▲八白　自重し守る専一とし新事を企つべからず▲九紫　小利に眩むときは躓きて後指を指さるべし

小說

死を超ゆる者

(24)

三上於菟吉作　布施平八郎畫

二十四年前（二）

鳥渡飛び超い難い滞に臨んだ人の樣に眉をひそめたが、やがていくらか皺枯れた聲で語り出した

「勇、實は貴樣の方から今日の樣な亂暴をかづき出して俺を憤らせないでもこの問題に就いては一應貴樣に話して置かなければ相成らん形勢になつたのぢや、だが俺達はこの通りの好人物での――それで遂のび〳〵にして置いた、ところが貴樣は急に途方もない馬鹿者になつて、何處かの馬の骨の娘に血迷つて莫大もない金を出してくれなぞと餘りに俺達をなめた要求をするで、俺ども、もう遠慮をしてやる必要を認めなくなつたのだがのう、勇、貴樣は……よく聽けよ……若し貴樣が血肉を分けた兩親と思つてゐる此の俺達が實は貴樣には肉身の關係のない人間だと解つても今日の樣な下らん事を申し出る勇氣があるかな」

勇は或る觀念が頭をサツと過ぐるのを感じた、彼は是から父親がどんな事を言たうとしてゐるのか……父親のいはゆる（秘密）といふのがどんなものであるか…それをハッキリ感得なし得た樣に思つたのであるがその瞬間彼の胸を閃めき過ぎたのは、彼にとつて餘りに怖ろしく驚く可きものであつた、勇は唯眼を見張つたまゝ答へることが出來なかつた

「あなたどうも廻りくどくつてゐらしやるよ」

と夫人が言つた

「いや俺は順序を追ふとしてゐる迄ぢや」

と大八は落ち着きを見せて言つた

「勿論貴樣はかさにかゝつて我儘を此の場合言ふことは出來まい、勇實は貴樣は俺達に對して狎れる資格のない身だ、貴樣は俺達にとつて本來は赤の他人なのだ

これまでは良人の怒りをはたから煽り立てようとのみしてゐた樣に見えてゐた夫人も、思ひ切て大八が言ひ放つた言葉を聞いた時、流石にハッとして唾を呑んだ樣であつた、勇は蒼白になつた、彼は瞬いた眼でぼんやり相手を眺めた

「解つたか、如何ぢや」

暫しこの間双方は無言の儘、一種異樣の感に打たれた如く、暗から暗に双方の感情が消えて行く樣であつた

「勇、貴樣は俺達の子でもなんでもないのぢや、實を語れば赤の他人なのぢや」

大八はもう少しもためらふ色もなく語り出したのであつた

「貴樣をこれまで育てたのはいはゆる人情といふもので、その外に何もない――勿論俺達は貴樣を子の樣にして育てたが――尤も俺達の初の中は此の事を一生涯貴樣にも云はずに置かうと思つてゐたのだが、俺達にも今では順坊といふ子もある、俺には相當な富もあるので相續上の問題などに關して當然永久に沈默に付してしまふわけには行かなくなつてゐたのぢや、で今日は、いゝ折だから貴樣が俺達の實子でないと云ふことを明かに宣言して置きたい」

「よく了解ません、詳しく仰有つて下さい」

勇はこはばつた舌で言つた

「言ふ迄もなく言つて聞かせる、これまで何度も貴樣に話したこともあるが、恰度貴樣が此の世の中に出た頃は……今から二十四年の昔は俺はまだ三十を越したばかりの一個の法律研究家に過ぎなかつた」

「してその時私は如何なる理由で今日のこの樣な境遇に」

「まづよく聽くがよい」

器械新設
體溫計無料撿査
皆樣の御手元まで御覧に入れました引札の如く今回最新優秀なる撿定器を設置し無料で撿査いたしますから御遠慮なく御持參を願います
（撿査日）毎月十日
指定販賣所　平町二丁目　西村屋藥舗　長電話三番

平町紺屋町
吉田眼科醫院

新築移轉
耳、鼻、咽喉科
合津醫院
平町仲田町七一（電話五五九）

初夏です
貴女方の旅行に外出に
パラソル！
日傘！
それへ華奢な扇子を御持ちでしたら
どんなに御似合でせう
1•50………
…………•38
扇子
……——
—— 1•80
パラソル
2•50——1•35
3•50——1•80
日傘
ヤルツ

內臟外科
骨關節外科　專門　藤本順
整形外科
產婦人科　院長　木村寅次郎
平町新川町
外科婦人科
木村醫院
電話一六四番

X光線科
外科專門
入院隨意（自炊の便あり）
平町南町
上田外科醫院
電話一二九

割烹
末廣
電話四二一

優秀なる最新型腕卷時計
蓄音器
眼鏡
各種レンズ
各國時計
ダイヤ
指輪
裝身具
鐵道省御用
クジヤク印蓄針特約店
金光堂時計店
平町五丁目　電話七三六番
貴金屬御注文製作品早く良奉仕的特價に致します

壽麻山
中風靈藥
定價一週分九〇　二週分一、七〇　三週分二、五〇
動脈硬化症、腦溢血、半身不隨、言語難澁、其の他中風より起れる諸症に偉効を奏す
……是非御試用を勸む……
代理店　平町五丁目角　山野邊藥局

宮內省御用達
ヒゲタ醬油
釀造元　銚子醬油株式會社
特約店　平町田町　廣瀨支店　電話五四番

平町田町
高久病院
電話五一三番

平町田町
赤心堂病院
電話四七五番

內科、小兒科　市原卯太郎
外科一般、婦人科　市原陸郎
皮膚、梅毒、淋疾病　市原三三男
平町田町本通
市原醫院
（入院隨時）
電話一一四番

健康第一
健康は胃腸から
ホシ胃腸藥
クスリはホシ
星製藥株式會社
東京・大阪

來月四日迄には
町會異議決定
大工町踏切建議案採擇
平町の二問題

平町會選擧異議申立の件は去る二十一日の町會に於て千葉彦治氏外六名委員附託となり目下審議中であるが來る七月四日迄には何れとも決定せなければならぬ事になつてゐるので目下委員會の中で調査審議を進めてゐるが大体の觀測は否決されるものゝ如くである、而して町會議員吉田寅之輔、吉村安次郎、鈴木光吉の三氏は昨二十八日開會の町會に兼ねて懸案となつてゐる大工町踏切改修の急速實現運動に關する建議案を提出したが萬場一致を以て採擇されたので近く町會で議決の上委員を擧げ且体的運動に着手する筈なるも鐵道省が這般調査の結果應じ難しとして見捨てられてゐる關係から見て急速實現は覺束なきものゝ様である

好間村議選
川部二村の當選者

好間村(廿七日)　金成金治　高木源治　大河原茂平　叶多清　强口唯七郎　吉田牛次郎　志賀長壽　大原甚吉　鈴木元吉　吉田富　木田安次郎　佐藤喜代松　神谷粂次郎　高木米吉　猪狩末吉　稻葉廣吉　森榮太郎　根本丑之助

△川部村(同日)　小野啓平　小野喜[illegible]助　園部藤吉　蛭田右馬治　兒玉金太郎　芳賀直衛　芳賀義美　村田芳之助　鈴木長次　蛭田霊藏　芳賀唯一　小瀧倉之助

平驛竣工
來月五日引越し

平驛の改築は內外部共殆んど出來上り內部の出札所小荷物外部の下水工事が終れば竣成する見込みで來月五日頃には假舍を引拂ひ新驛舍に移轉出來る筈で請負者平町丸山組では增員し工事を急いでゐる

全國人を網羅する
炭礦の勞働者
勞働者總計一萬餘人
平紹介所の調査

平町職業紹介所では過般から磐城、入山、古河、三井大日本、小田、福島の七大炭礦勞働者の狀態を調査中であつたが之等の人口は一萬一千五百九十二人の多數に達し全國人を網羅してゐるが本縣人は五千九百三十三人の半數を示し各縣別にすれば宮城九〇八、茨城七一四、山形五七三、秋田四七四、朝鮮三九六、栃木三八五、新潟三〇一、岩手一八七等で此の外各縣より少數つゝ來てゐるが奈良三人高知一人が最少である全然ないのは臺灣、沖繩、樺太で猶六、七月は年中のうち一番炭礦勞働者の離散期で同所は繁忙を極めてゐるが九月頃よりまた入込む筈である

お中元は何がよい
見榮よりも實用

七月の月も近づいてそろ〳〵お中元の頃に入つて來ましたがさうなると何處の家庭でもお中元贈答品に一通り苦勞をしなければなりません、年末の御歳暮と共にお中元の贈り物は長い間の我國の

風習となつてゐるので生活改善の意味からこれが廢止を云々しても結局は不可能な事で、相變らず贈答しなければならない狀態であります、しかしそれは毎度云つてゐる事ながら出來るだけ打算的な不純な分子を含まない心からの贈答であつてほしいと思ひます、贈るべき相手の生活環境を充分に推察し少しでも益するものであり、喜ばれるものでありたいと云つて徒らに見榮を張つて金をかけたものはよし相手にとつて益するものであつても喜ばしくありません、此頃デパートや大きな商店では中元贈答品のカタログやパンフレットの様なものが出してゐますが交際の廣い家庭等ではさうしたものを參考として調べるのもいゝ事ですが、お子様のある家庭などは主婦が手づから作つた子供服とか其他の服飾品などなるのは貰ふ方でもうれしいものです又體裁よりも

實用的なものゝ方がどれだけいゝかしれません贈答品としては一圓內外から以上いろ〳〵分ける事が出來ますが先づ一圓から二圓內外の處では襦袢の袖や肌着、靴等の被服に類するものから化粧品、石鹸類、カフスボタン、タオルハンカチーフ、又は髪飾り文房具の類などにいろ〳〵のものがありますが、又扇子や團扇、或は蚊やり器などの變つたものも夏にふさはしいものですグラス器や陶器磁器のもので夏の家庭用品としていゝものもありますが、これらのものは安いものは何うにも品質が惡く從つて持ちがわるくなりますから、これらに類するものは二圓以上のものでなければなりませんが、アイスセツト、果物セツト、ベリーセツトなど模様やデザインの面白いものは貰つた方でもうれしいものです、しかしかういふものは大抵の家庭に用意してあるものですからその邊をよく

考慮して持つてゆく事です、三圓以上の物となると殿方のワイシヤツ、ネクタイピン、インクスタンド、婦人ものとして浴衣帶、繪日傘、履物類その他服飾用品等いろ〳〵ありますが、小學兒童のある家庭には通常服に類するものを贈る方がよろしいと思ひます、又萬年筆などもうれしいものです、大抵はお中元贈答品といふと二三圓から五圓前後が普通中流家庭に迎へられるもので、それ以上のものとなると吳服類、家具類、贅澤品に類するもの持でいろ〳〵のものがありますが、多くの場合五圓以上、十圓以上のものを用ひる處は特別な關係のある間柄の人々か生活程度の高い人々の間に行はれる事です、猶よく食料品を用ひる處がありますが夏は食料品の贈答はよほど考へてしなければなりません、洋酒とか飲料水の類、又は醬油樽などはいゝですが味のついた菓子類や其他

食べ物は中元用としてはふさはしくないと思ひます、又海產物類の干物に類したものを籠入りにして體裁よくつくつたのがありますがこれ等は貰つても家人に誰も好く者がなく、もてあましてしまふといふ事がよくありますから干物類はよく相手方の嗜好を知つて贈るべきであらうと思ひます、要するに自分が貰つた場合の氣持ちをよく考へて贈る相手と品物を充分對照せしめて何處までも親切に物を贈るのでなければならないと思ひます。

八月末日迄に
平署移轉
近く改築工事

平警察署で元石城郡役所內に移轉改築される事は屢々報じたが愈々來る七月一日より平町堀江工業會社の請負ひにて改築工事に着手する運びとなり既に測量は終り廿八日同會社では工事の下準備に取掛つてゐるが竣工は八月末である尚現在の郡農會外六團体事務所は全部石城郡役所會議室に移轉する事になる模樣である

二百三十三ケ所
工費卅三萬圓
愈々本工事に移る
平管內水害復舊

平土木監督所管內に於ける過般の大洪水の被害地は假工事を完成し着々本工事に移る筈であるが本工事は道路工事が九十五箇所、工費九百五千圓、橋梁五十一箇所、七萬二千八百圓、河川八十七箇所、十三萬三千圓海岸三ケ所二千五百圓、合計二百三十三箇所、工費三十三萬五千圓である

平から樺太へ
無錢旅行
染屋の正一君

平町古銀町神谷染物店職工松田正一君(二五)は身心鍛錬並に修養と地理實査の目的で北海道、樺太へ無錢徒步旅行をなすべく平町在鄕軍人分會海軍班長花澤文庫氏に身元証明の下附を願ひ出たが出發は七月三日で約三ヶ月の豫定で途中は勞働をする覺悟であると

映畫展覽會
あす元商業校で

光と影映畫研究所主催の映畫展覽會は明三十日午前九時より午後六時まで平町元商業學校で開催するが宣傳ポスター廣告文案スチール映畫雜誌各地常設館ニユースその他各種映畫參考品約五百點で入場料一般來會を歡迎すると

竣工を急ぐ
子鍬倉神社
特志家の寄附

平町縣社子鍬倉神社の改築は工事漸く進み現在では工費八萬圓を費してゐるが拜殿、幣殿、廊下、本殿は今秋九月六、七日の祭典までには完成する筈で神饌殿、祭具庫の二殿は年內に出來上る豫想であるが舊拜殿は樂殿に改造し全部竣成までには十萬圓を要するものと觀られてゐる而して內部の裝飾物は最近有志間から寄附の申込み多く(大鏡)丹野榮三郎氏(太鼓)佐藤榮吉氏(幕)平染物業組合(擬寶珠)鈴木重助氏、鈴木千代吉氏、新田町一同(天水桶二個)岡田長太郎氏等である

電燈値下げ
運動撤回
平町會の態度

去る二十一日の平町會に於て議題となつてゐた平町電燈値下問題は二十八日の町會に於て提案者花澤兎五六氏は目下平町値下は無產黨の問題となつてゐるのでこの際町會に於て運動をなすことは無產黨と提携してゐるとの誤解をされる恐れあるから後日改めて町會の決議として協議し今回は同問題は提案を撤回することになり町會の値下運動は延期されることになつた

災害補助金
交附金陳情に出縣

平町外二ケ村の水害の豫防組合では過般の災害復舊工事として九千八十一圓の補助申請をしたが未だ交付されないので目下水利季を控て非常に困つてゐるので補助額申請中の內鄕村の分八千四十九圓を至急交付されたいといふので廿九日伏見平町長外組合議員二名が出縣陳情することになつた

磐中生の軍敎
磐城

中學校四、五年生約百三十名は例年の如く來る七月二十七日より一週間若松二十九聯隊に於て軍隊生活をなす

◁◁◁◁◁◁
塵埃は東京並
殊に甚だしい一、二丁目
平町の衞生不完

平町を美化し汚物を整理してゆく塵埃運搬は現在自動車一臺。馬車一臺で人夫は自動車三人馬車一人で毎日炎天に晒され六、七回づゝ搬つて行く平町役場塵埃監督の語る處に依ると市內でも一番ゴミの出る場所は目拔きの一丁目、二丁目の本町通りで東京市內の一等地に相當してゐる由であるが少ない所で十五丁目方面から稅務署附近である停車場附近は五、六日目位に廻つて來なければすぐ山積する有樣で鎌田の塵埃捨場はゴミの大山を築いてゐるこれから夏季に這入つてから塵箱の中に魚類等のハラワタを捨てるかこれはすぐウヂが湧いて衞生上極く惡いから必ず便所へ捨てる樣にしてもらひたいと

新料理披露の
一の井
洋式宴會の便利

平町田町洋食店一の井では常に顧客本位を以て好評を博してゐるが主人の令弟菊地重雄氏が昨年春磐中卒業後横濱ホテルニユーグランドに於て國際的洋食の調理法を修業中の處今回研究を終つて歸平し一般洋食黨の爲め新料理の披露を兼ねウンと强[illegible]する事となつたが一の井では此の調理法更新披露の爲め特に半額券五百枚に限り申込次第贈呈の大奮發で懇親會、茶話會、協議會、晩餐會等洋式宴會の便利を計る事となり好評を博してゐる

利益金を繰越し
內容の充實を計る
罐詰と肥料の製造にも
磐城水產工業會社　あす總會

小名濱水產工業株式會社今期定時株主總會は來る三十日會社樓上に於て開催されるが財界極度の不況にも係はらず同社今期營業狀態は前期に比し極めて好成績を收め純益一萬五千余金圓を擧げてゐるが內容の充實と基礎確定を計るため今期は利益配當を見合せ前記利益金全部を繰越し金に繰入るらしい營同社現在の製造部、業態について同社福尾伊太郎氏は語る

『東洋捕鯨會社小名濱事業場の開設は我が會社營業方針の一大改革となり製造工場の形式に改造を加へ一見罐詰專門工場たるの觀を呈するに至つたのである即ち伊佐奈商會契約の鯨罐詰のみで三千五百箱を製造しその利益約六千五百圓其の他鯖罐詰鯨たばろ煮罐詰等一千三五箱を製出し更に一方新設された肥料工場では鯨粕等の肥料製造と煮干鰮等の製造に專心、沒頭し可成りの好成績を收めてゐる、此の分で躍進すれば商港の實現と倶に名實の伴つた代表的會社現出も近きにあるものと確信してゐる』云々

平町の米庫米
平町

役場の調査した六月廿五日現在の平町の在庫米は地主九百八十石、自作米百八石商人持米千二百三十六石で合計二千三百二十四石である

好間炭礦野球
石城

郡好間村古河炭礦部內對抗野球試合は明三十日午前八時から第一回試合として同礦グラウンドに擧行する

芳醇無比
白馬の雪
松本德一　吟釀
電話(平)七五二

平青年訓練
野外演習

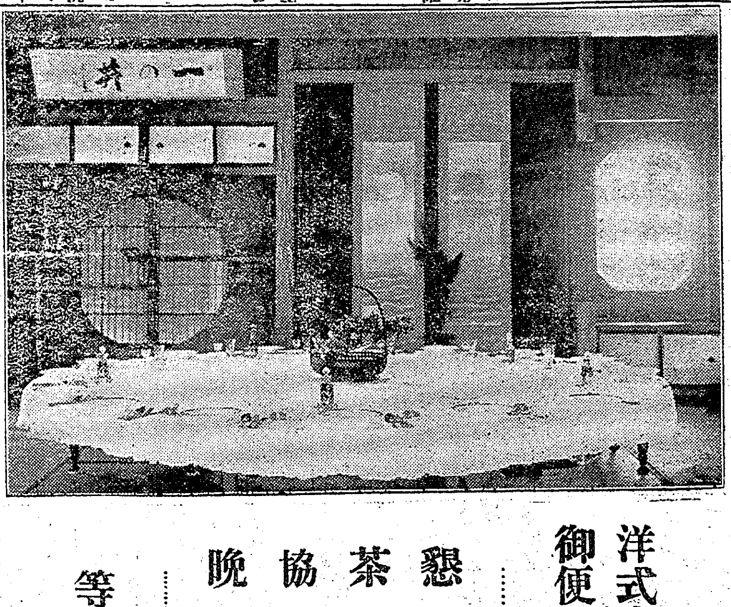
平町青年訓練所では來る七月七日青年訓練督勵發布三週年に當るので平商業學校三年生と合同し平町から仁井田方面に野外演習をなすと

かみくづ

谷口小染が心中禮讃の一くさりを紹介すれば充たされぬ戀を永久に生かさうとする時執るべき道は唯一つだ、肉體を棄てゝ靈に生きることだ、現在を棄てゝ未來に生きることだ◆純眞な戀がクライマックスに達した時、情熱が總てを超越した時そこに個性もなく、道德もなく社會もなく其剎那的享樂を其心的抱擁を永久たらしむべく唯一の道を選んだのだ◆悲慘な生活にアクセクしながらも强く生に執着してる世の中だ、其中で喜んで死に就く人間は尊い存在だ現代に對する大きな皮肉だと殿方御用心

洋食黨各位に謹告
東都一流の新洋食一般
半額券五百枚を提供

一昨春磐中卒業後横濱ホテルニユーグランドに修業中でありました、弟菊地重雄愈々今般研究を終り歸宅致しました就ては聊か東都の新料理を一般洋食黨各位に御披露致度く存じまして御希望の方に五百枚限り半額券を差上ますから御申越し下さいまして皆々樣御誘合ひ何卒御試食御利用あらん事を御願申上ます。



洋式宴會ノ御便利ハ
※
懇親會
茶話會
協議會
晩餐會
※
等に是非

洋式宴會仕出し
平町田町
一の井
電話一六七

石城小名濱町
釀造元　銘酒　清世界
各炭礦御用達
吉清水屋
小野晋平
電話六番

良品廉價に勝る商略なし
磐城平町五丁目
磐城セメント株式會社特約代理店
和洋銅鐵金物問屋
(久)釜屋商店
諸橋久太郎
電話　九番　一三九番
振替貯口金座東京一〇九五六番
確實敏捷は(久)の生命なり